

新規事業採択時評価結果（平成20年度新規事業化箇所）

担当課：道路局 国道・防災課
担当課長名：下 保 修

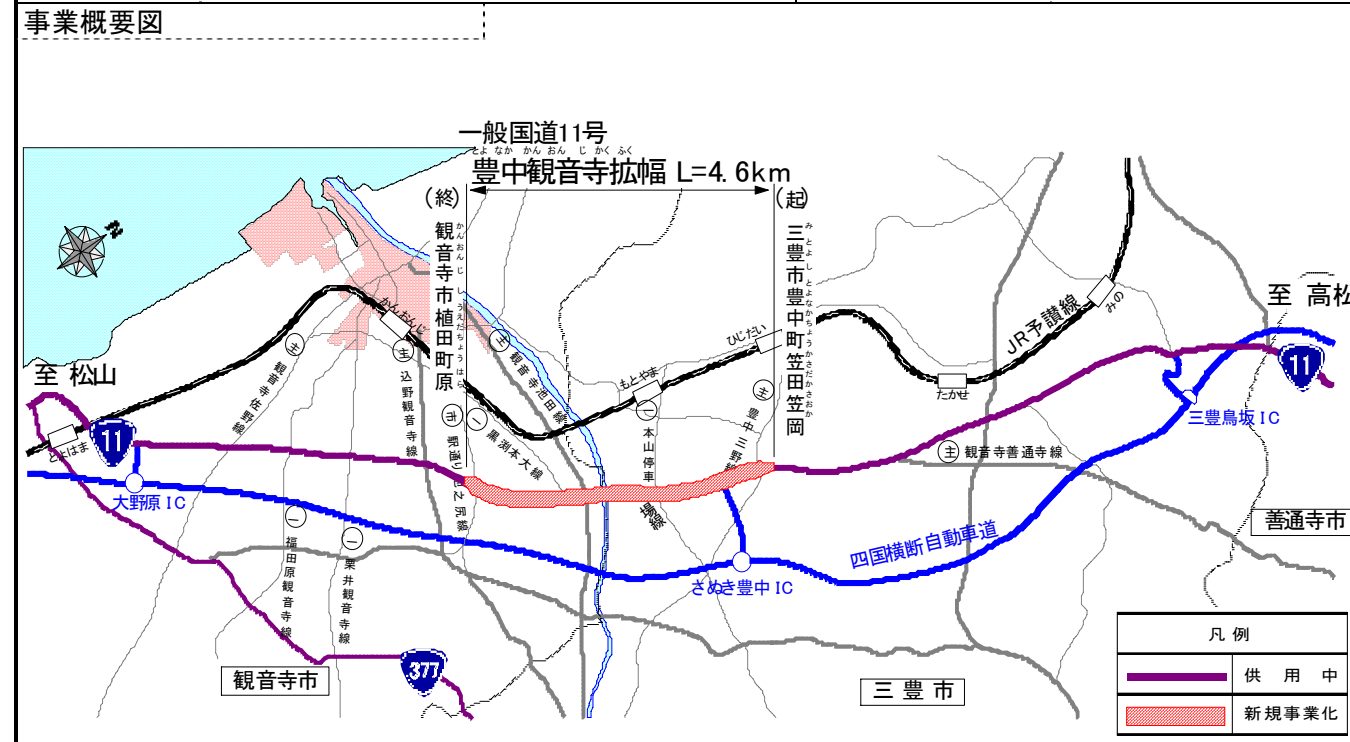
事業の概要

| | | | | | |
|-----|----------------------------------|------|--------|------|------------------|
| 事業名 | とよなかかんおんじかくふく 一般国道11号 豊中観音寺拡幅 | 事業区分 | 一般国道 | 事業主体 | 国土交通省 四国地方整備局 |
| 起終点 | 自：香川県三豊市豊中町笠田笠岡 至：香川県観音寺市植田町原 | 延長 | 4.6 km | | |

事業概要
一般国道11号は、徳島市を起点とし高松市を経て松山市に至る四国の3県都間を瀬戸内海沿いに連絡する主要幹線道路であり、経済の交流と地域発展の大動脈として重要な路線である。
豊中観音寺拡幅は、新たに合併した豊中観音寺地域（三豊市・観音寺市）における都市基盤を整備していくうえでの、まちづくりの骨格を担う延長4.6 kmの4車線道路である。

事業の目的、必要性
豊中観音寺拡幅は、現道の慢性的な交通渋滞の緩和や多発している交通事故の減少など、沿線の交通環境改善や、高速道路へのアクセス機能向上による物流等の経済活動支援、また、結びつきが強い豊中観音寺地域の交流や連携を促進する地域連携強化等に大きく寄与するものである。

| | | | |
|-------|-------|-------|-----------|
| 全体事業費 | 191億円 | 計画交通量 | 36,800台/日 |
|-------|-------|-------|-----------|



関係する地方公共団体等の意見
観音寺市・三豊市の首長で構成される国道11号（西讃地域）整備促進期成同盟会より早期事業化の要望（平成19年11月27日など）を受けている。

- 事業採択の前提条件**
- 便益が費用を上回っている
 - 円滑な事業執行の環境が整っている

事業評価結果

| | | | | | |
|-------|-----|-----|---|---|--------------|
| 費用対便益 | B/C | 2.3 | 総費用 168億円 （事業費：153億円 維持管理費：16億円） | 総便益 394億円 （走行時間短縮便益：368億円 走行経費減少便益：18億円 交通事故減少便益：8.8億円） | 基準年 平成19年 |
|-------|-----|-----|---|---|--------------|

| 事業の影響 | 評価項目 | 評価 | 根拠 |
|----------|-------------|------|--|
| | 自動車や歩行者への影響 | 渋滞対策 | ◎ |
| 事故対策 | | ○ | <ul style="list-style-type: none"> 事故発生割合の高い区間の対策を図る。（笠田交差点付近、本大交差点付近、本大南交差点付近） 香川県直轄国道の上位2割に含まれる当該区間の事故の減少が見込まれる。 <p>【死傷事故率】 892.6件/億台キロ (H14～H17年の平均値) 死傷事故率比(県内平均比)6.35倍 全国平均:96.1件/億台キロ (県道以上) 香川県平均：140.6件/億台キロ</p> |
| 歩行空間 | | ○ | <ul style="list-style-type: none"> 当該区間は、通学路にも指定されているが、幅員3m以上の歩道は、全体延長の6%しか設置されていない。当事業により、両側幅員3mの自歩道が100%整備され、歩行者・自転車等、交通弱者への安全性が向上する。 |
| 社会全体への影響 | 住民生活 | ○ | <ul style="list-style-type: none"> 二次医療施設（三豊総合病院）へのアクセスが向上し、緊急車両による搬送等における安全性・定時性の向上が見込まれる。 |
| | 地域経済 | ○ | <ul style="list-style-type: none"> 当該道路と連結する、さぬき豊中ICとのアクセス機能向上により、西讃地域の野菜出荷（70%がさぬき豊中ICからの高速道路による輸送）等、流通の活性化が予測される。 事業区間沿線で、中・西讃地区最大の商業施設の建設が予定されており、周辺の地域経済の活性化が期待されている。 |
| | 災害 | ○ | <ul style="list-style-type: none"> 当該道路は、第一次緊急輸送道路に位置づけられており、平成16年の台風時に唯一の生命線となった当該道路の機能が一層強化される。 |
| | 環境 | ○ | <ul style="list-style-type: none"> 沿道の夜間騒音が当事業により大幅に改善する。 |
| 事業実施環境 | 地域社会 | ○ | <ul style="list-style-type: none"> 結びつきが強い豊中観音寺地域（観音寺市、三豊市）の交流や連携を促進するための地域連携強化が図られる。 |
| 事業実施環境 | | ○ | <ul style="list-style-type: none"> 国道11号（西讃地域）整備促進期成同盟会より積極的な要望活動が行われており、地元の期待は大きい。 都市計画手続きがH19.2に完了。 |

採択の理由

費用便益比が2.3と便益が費用を上回ると共に、都市計画手続きが完了していることから事業採択の前提条件が確認できる。
また、現道の渋滞や事故の改善、歩道未改良区間の解消、地域へのまちづくり支援など、事業効果が高いと判断できる。以上より、本事業を採択した。

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。